UEDA MOVIE THEATER JOURNAL

上田映劇ジャーナル

vol.44 TAKE FREE
2021.APR 4

映画に演劇、美術や音楽
街のアートを楽しむための冊子

Movies, plays, art and music
Booklet for enjoying the art of the city

表紙切り絵『夏時間』より

上田映劇 今月の PICK UP MOVIE

『息子のまなざし』

【コラム】人は、赦すこと、立ち直ること、ができるか？ 文：田村志津枝

EIGEKI COLUMN,SHOP,BOOKS,ART WORKS,etc....

本誌に掲載されています上映、企画については、新型コロナウィルス等の状況により急遽中止・延期等させていただく場合がございます。
その都度 HP 等でお知らせさせていただきます。ご了承くださいませ。

PICK UP MOVIE

息子のまなざし

〔2002 年／ベルギー＝フランス／ 103 分〕
監督・脚本：ジャン＝ピエール＆リュック・ダルデンヌ
出演：オリヴィエ・グルメ、モルガン・マリンヌ、ほか

“人を受け入れることから、愛が生まれる。”

何故？何故？謎が明らかになる、その瞬間の衝撃。
そして、映画史に残る、最も慎み深く感動的なラストシーン。
生涯忘れ得ぬ感動が　深く心に刻まれる。

〔あらすじ〕
オリヴィエは職業訓練所で大工仕事を教えている。ある日、その訓練所にフランシスという少年が入所してくる。フランシスは大工のクラスを希望したが、オリヴィエは手一杯だからと断り、フランシスは溶接のクラスに回される。しかし、オリヴィエは人に気づかれぬよう、フランシスを追う。フランシスとは誰なのだろう？何故、オリヴィエは訓練所の廊下、街角、ビルの中までフランシスを尾けるのか？ 何故、オリヴィエはそんなにもフランシスに興味を持つのか？ 何故、オリヴィエはそんなにもフランシスに怯えるのか？成長していく上での指針を持たずに育ってきた少年フランシス。少年は目指すべき大人を知らず、自分を受け入れてくれる人を無意識のうちに求めていた。ある事件から心を閉ざしてしまったオリヴィエ。彼は他人を受け入れることができなくなっていた……。

〔上映日程〕4/17~30（休映：4/19、26）
〔鑑賞料金〕特別鑑賞料金（一般）¥1,500
映劇会員一律 ¥1,000（年パス不可）
＊回数券、福利厚生券、招待券、MTA チケット及び一切の割引サービスが利用できません。

人は、赦（ゆる）すこと、立ち直ること、ができるか？

この映画については、何も書かない方がいい。事前の情報など得ずに、ただ作品に浸ってほしい。そんな、自分の仕事とは相容れない思いにかられ、しばしば筆を止めた。人の内面の行く先の見えぬ葛藤を、これほど深く細かく描き出した作品は、まれだと思うからだ。だからここでは作品の輪郭にそっと触れるだけにした。

画面にはのっけから男の後頭部あたりが大写しになる。カメラはその肩越しに覗き込むように男の視線の先を追う。男がどんな場所にいるどんな人物なのか、そんな説明的なカットなどなしに、カメラは男の動きを追い続ける。男はせわしなく動き回り、落ち着きなくあちこち目を配る。不安、苛立ち、おののき、が伝わってくる。だいぶたって、一言の簡潔なセリフから、男には思わぬ過去があり、抑えきれぬ怒り、悲しみ、苦しみを押し殺して生きてきたことが分かる。

男は訓練校の木工の教師だ。そこに新入生の少年がやってくる。二人にはただならぬ因縁があったのだが、少年はそれを知らない。彼らのあたりまえの日常を追うなかで、男の心が、少年の小さな所作ひとつひとつに激しく波立つさまがうかがえる。

男は少年に復讐することもできたがそれはしなかった。少年は苛酷な事実を知ったあと、そこから逃げ出すこともできたが、それはしなかった。

人はどのように自分の中の怒りや憎悪に向き合うのか。自分が犯してしまった過ちから、どのようにして立ち直っていくのか。神や宗教に頼ることなく普通の人がそれをするのは、未来につながる細い糸を、切れないように気をつけつつ日々手繰りよせるのにも似た、とても難しい業なのかもしれない。この作品の唐突な終幕は、それでも人には赦す力、立ち直る力がある、と示唆しているように思える。

tamura shizue
田村志津枝

ノンフィクション作家。一方で大学時代から自主上映や映画制作などに関わってきた。1977 年にファスビンダーやヴェンダースなどのニュー・ジャーマン・シネマを日本に初めて輸入、上映。1983 年からホウシャオシエンやエドワード・ヤンなどの台湾ニューシネマ作品を日本に紹介し、その後の普及への道を開いた。

NEWS & COLUMN

上田映劇４周年記念イベント

上田映劇オープンマイク 2021

日頃よりご愛顧いただき、ありがとうございます。
おかげさまで、2021 年 4 月 15 日に再起動 4 周年を迎えることができました。4 周年を記念して、「上田映劇オープンマイク 2021」を開催します。
いろいろあった 2020 年。皆様はどうお過ごしでしたか？変わったこと。変わらなかったこと。思ったこと。感じたこと。この 1 年の様々な思いを、104 年の歴史を見つめてきた上田映劇で、しゃべって、語って、ときに歌ってみませんか？聞くだけ、見るだけの参加も、もちろん OK です！これまでの 4 年間と、5 年目のこれからを一緒に語らいましょう。皆様のご来場、お待ちしております。

場　所：上田映劇
日　時：4 月 17 日（日）18:30~19:30
参加費：500 円（ソフトドリンク付き）
申し込み：uedaeigeki@gmail.com またはお電話にて受付中。

※当日参加も受け付けますが、コロナウイルスの感染状況や
当日の来場人数によっては、お断りする場合がございます。

オープンダイアログ
4 月は『息子のまなざし』

映画を観たあとに生まれるざわざわする感情や、高まる気持ち。時には、あれはどういう意味だったの？とか、あの展開は意外だった！とか。そんな他愛もない疑問や思いを、誰かと共有したくなったりしませんか？
今年から上田映劇と犀の角のコラボ企画として、映画を観たあとの座談会「オープンダイアログ」を開催しています。初回は『異端の鳥』を、2 回目は『行き止まりの世界に生まれて』をセレクトし、特にまとめも結論も求めない、みんなが思ったことまったりと語る対話の場を開催してきました。

4 月は今月の PICK UP MOVIE の『息子のまなざし』をセレクト。思わず話したくなる作品です。聞くだけでも良し、珈琲やお茶を飲みながら、お気軽にご参加ください。

日時：2021 年 4 月 25 日（日）
『息子のまなざし』14:15~15:58 上映後

＊会場等詳細は、公式サイトまたは SNS 等でお知らせします！

そうだ、今日は映画館に行こう！
2021年度 うえだ子どもシネマクラブ

2021 年度のうえだ子どもシネマクラブは月に 2 回のペースで上映会を開催していきます。上映作品も様々なジャンルをお届けしていく予定です。4 月は以下のラインナップが決定しています！5 月以降も決まり次第、WEB サイトや FB ページでお知らせしていきますので、ぜひチェックしてみてください！

また、上映会でない日でも上田映劇でお子さんたち過ごしていただくことも可能です。少し、劇場内のお仕事を手伝っていただきながら、映画の話をしたり、お茶を飲んだり。
お気軽にお問い合わせください。

● 4 月のうえだ子どもシネマクラブ
4 月 12 日（月）10:00~『時をかける少女』
13:00~『海辺の映画館』
4 月 26 日（月）10:00~『夏時間』
13:30~『息子のまなざし』

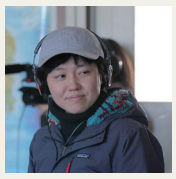
詳細はこちらから⬇

● 受け入れ可能日：毎週水曜日 or 金曜日 10:00 ～ 16:00
要事前申し込み。info@aidao.jp まで。

EIGEKI COLUMN

第 41 回

知らなかったことの話



知らなかったことがたくさんある。至極当たり前のことだと思うが、同時にとても罪深いと感じ、途方に暮れる。

先日、機会があって、神戸にある「人と防災未来センター」を訪れた。阪神淡路大震災の資料館である。三宮駅から徒歩だと少しかかるが、時間があったので歩いて向かった。港に沿って、広々と整備された歩道があり、子どもたちが駆けまわっていた。自転車を二人乗りした少年たちが「俺らめっちゃ見られとるで」と笑いながら通り過ぎて行った。

センターに到着し、チケットを買うと、案内があるまで待つよう促された。待合場所には私のほかに、若いカップルが一組と、初老の男性がひとりいた。時間がくるとスタッフが案内してくれ、シアタールームに通された。上映開始の直前、幼い娘さんがふたりいる家族連れが、慌て気味に入場してきた。間もなく場内が暗くなり、震災の様子を伝える再現映像が上映された。それはとても迫力ある映像と音で構成されており、変に聴こえるかもしれないが、想像以上に力作だった。ただ、見終わったあと、ぽかんとした妙な虚無感が湧いた。

上映のあと、地震直後を再現したジオラマの間を通された。それはまるで“映画で見た”戦時下の街のようだった。「私は何も知らなかったんだな」という実感が、足元と頭上から私を挟み込んだ。

センターを出て、立ち並ぶ美しいマンション群を眺め、先ほど通り過ぎて行った自転車の少年たちを思い返し、「復興」と言う言葉を思い浮かべた。けれど結局、私の想像力は〈実際〉に追いつくことはない。

しかし、知らなかったことを知ろうとすることを怠らないように、想像の力を諦めないように、と肝に銘じる、今日は 3 月 11 日である。

tsuruoka keiko
鶴岡 慧子　映画監督

長野県上田市出身。当劇場理事。
初長編作品『くじらのまち』が、PFF アワード 2012 においてグラン プリ & ジェムストーン賞を W 受賞、その後世界各国の映画祭にて上映される。2015 年『過ぐる日のやまねこ』で劇場デビュー。最新作は西加奈子の同名小説が原作の『まく子』。

第 23 回

ちょっとひと息

2 月上旬から始まった 1ヶ月公演が無事に完走する事ができました。誰一人として感染する事なく、最後まで乗り切れたことは、感無量です。

毎週の PCR 検査に徹底した感染防止対策。スタッフの皆様には、只々頭の下がる思いでした。何よりも、この状況の中、劇場に足を運んでくださった皆様に感謝の言葉でいっぱいです。久しぶりに劇場にいらした方も多く、観てよかった、来て良かったと温かい感想を頂けた事も嬉しかったです。

今までの観劇とは、状況も違い、出演者へのプレゼント禁止、終演後の面会の禁止、出待ちの禁止など、直接お会いして御礼の言葉も言えず、申し訳ない気持ちでした。また元の通りの様になれば一番良いのですが、暫くは、我慢の時かもしれません。舞台も無事に千秋楽も終え、翌日からは、早速次の舞台の稽古が始まっています。

こちらの現場は、携帯アプリに朝晩の体温、健康状態を記録してスタッフに送るということをしています。登録は簡単ですが、忘れっぽい私には、一苦労。毎朝毎晩アラームを付けて頑張って計っております。こちらも習慣化してくると少しの体調の変化にも敏感になってきます。自分の身体に敏感になる事は、良い事なのかもしれません。

勿論、毎週のPCR検査も千秋楽まで続きます。こちらは、すっかり慣れました。PCR 検査キットを投函して、ふと周りの木々を見ると、もう春の息吹を感じ、今年の春は、せめて近所の花々を愛でたいなという思いになります。

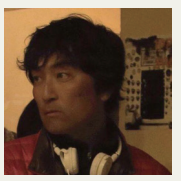
上田の桜も今年も美しく咲き誇るでしょう。今年も故郷の桜を見る事は、出来ませんが、遠い空の下で故郷を思いながら家で過ごそうと思います。

tsukikage hitomi
月影 瞳　元宝塚歌劇団・娘役トップスター

長野県上田市出身。上田市観光大使。当劇場理事。
1990 年「ベルサイユのばら」で初舞台。入団 2 年目で新人公演、初ヒロインを演じる。1997 年「誠の群像」で星組トップ娘役となる。その後雪組に組替えし引き続きトップ娘役としてミュージカルやショーなどで活躍する。2002 年に「愛燃える /Rose Garden」で退団。退団後は舞台、コンサートや映画など、活躍の場を広げている。

vol.38

気持ちは P≦D（ピーよりディー）



監督志望の僕がプロデューサーになって、原案から作り上げたドラマ『天体観測』の第 1 話は無事に放送された。事前に予告された「死にます」という書き込みのようなことは起らなかった。初回視聴率は 14.8 パーセント。まずまずの走りだしだった。ほっと胸を撫で下ろしたが、連続ドラマの宿命がやって来る。1 話が放送された時にはストックはあと一本。これからは撮影と同時に編集と音入れの作業が並行していく。台本も 3 本ほどの先行状態で危険極まりない。秦さんと完走するつもりでいたが、もう一人脚本家さんを投入することにした。これが連続ドラマデビューとなる渡辺千穂さんだった。後に、NHK 連続テレビ小説『べっぴんさん』を書くとは、その時は予想もしていなかった。オリジナルの脚本作りはとても過酷だった。撮影スタジオのリハーサル室に作家陣とプロデューサーや監督が缶詰状態で打ち合わせをしながら作っていく。時には徹夜になる。床にリハーサル用の畳を敷いて、そこで仮眠を取ることもあった。時には編集室の横のロビーで打ち合わせをして、気がつけばロケの出発時間になっていたこともあった。テレビの連ドラはそれほどまでに過酷だった。『天体観測』には僕の学生時代の友人とのエピソードを入れ込んでいた。仲間の一人が癌により 21 歳で亡くなったのだが、彼が最後にベッドを囲う酸素テントを自分で壊して仲間の一人の手を取って「ありがとう」と言って死んで行った。その友人がモデルになって出来たのが、オダギリジョーさん演じるタケシという役だった。キャストたちにも、そのエピソードは話していて、遂に友人の死を目の当たりにするシーンの撮影がやって来た。休みなく続いた撮影の疲れも感じさせないほどの集中力で俳優陣はそのシーンに向かった。いよいよタケシが息を引き取るシーンの時だった。伊藤英明や坂口憲二たちに副調整室から監督の声がスタジオに響いた。「ちゃんと涙を流してほしい」と。その時だった。「もっともショックな瞬間に人は涙を流すんですかね ?」。そこから監督とキャスト陣の大激論が始まった。時刻は午前 3 時だった。（つづく）

森谷雄さんプロデュースの映画『ミッドナイトスワン』が、第 44 回日本アカデミー賞にて最優秀作品賞と最優秀主演男優賞（草彅剛）受賞の快挙！おめでとうございます！！

moriya takeshi
森谷 雄　プロデューサー / 映画監督

愛知県生まれ。株式会社アットムービー代表。当劇場理事。
「天体観測」（フジテレビ）、「ザ・クイズショウ」（日本テレビ）、「深夜食堂」（毎日放送）などのドラマをプロデュース。映画作品は『しあわせのパン』（三島有紀子監督）、『曇天に笑う』（本広克行監督）ほか多数。監督作品に『サムライフ』がある。最新作は『ミッドナイトスワン』（内田英治監督）。

MONTHLY LINE UP

© LIONSGATE FILMS 1998

バッファロー'66

［1998 年／アメリカ／ 111 分］ 出演：ヴィンセント・ギャロ、クリスティーナ・リッチ、アンジェリカ・ヒューストン、ベン・ギャザラ、ケビン・コーリガン、ロザンナ・アークエット、ミッキー・ローク、ジャン＝マイケル・ヴィンセント 監督・脚本・音楽：ヴィンセント・ギャロ

'90年代最後の7月、東京・渋谷のミニシアターで公開され爆発的ヒット！監督・脚本・音楽・主演の４役をこなした新星ヴィンセント・ギャロを 一躍スターダムに押し上げた世紀末ラブ・ストーリーの至宝！

［あらすじ］刑務所を出て故郷の街バッファローに帰ろうとしていたビリー。誰も迎えに来ずひとりぼっち。挙句の果てに何も事情を知らない両親に電話をかけ、"これから婚約者を連れていく"と大見栄をきってしまう。偶然通りがかった少女レイラを拉致し恋人のフリをするよう脅し両親と無事対面。一方レイラは同行するにつれビリーの孤独な素顔を知り優しく接しようとするが、彼にはやり残した事があった――。

［上映日程］4/24~5/7（休映：4/26、5/6）

音楽ドキュメンタリー３作！

©Robbie Documentary Productions Inc. 2019

ザ・バンド
かつて僕らは兄弟だった

［2019 年／カナダ、アメリカ／英語／ 101 分］ 監督：ダニエル・ロアー 製作総指揮：マーティン・スコセッシ、ロン・ハワード 原案：「ロビー・ロバートソン自伝 ザ・バンドの青春」（ロビー・ロバートソン著、奥田祐士訳、DU BOOKS 刊） 出演：ザ・バンド、マーティン・スコセッシ、ボブ・ディラン、ブルース・スプリングスティーン、エリック・クラプトン、ロニー・ホーキンス、ヴァン・モリソン、ピーター・ガブリエル、タジ・マハール、ジョージ・ハリスン

"音楽も仲間も心から愛していた――"

［あらすじ］多くのミュージシャンに影響を与えたロックバンド、ザ・バンドの歴史をメンバーのロビー・ロバートソンの自伝を基にひもとく音楽ドキュメンタリー。バンドの結成からボブ・ディランとのセッション、メンバーの友情や確執、そして解散までを貴重な映像資料やインタビューなどで振り返る。証言者としてブルース・スプリングスティーンやエリック・クラプトンなどが出演。製作総指揮にマーティン・スコセッシとロン・ハワードが名を連ねる。

［上映日程］4/3~16（休映：4/5、12）

©MCMLXXXIII Public Art Films, Inc. All Rights Reserved

Style Wars

［1983 年／アメリカ／ 70 分］ 監督：トニー・シルバー 出演：Seen、Skeme、Dondi、ほか グラフィティライター、Rock Steady Crew、ほか

"ヒップホップが世界を変えた"

［あらすじ］ヒップホップ黎明期を記録したドキュメンタリー。1970 ～ 80 年代初頭のニューヨーク、サウスブロンクスで生まれたスプレーアート「グラフィティ」を題材に取り上げた作品で、ラップやブレイキン（ブレイクダンス）など、後に「ヒップホップ」として世界中の人々を魅了するカルチャーが誕生する貴重な瞬間が捉えられている。同時期に製作された映画「ワイルド・スタイル」とともに、ヒップホップファンのバイブルとして語り継がれてきた。日本では長らく劇場未公開のままだったが、2021 年 3 月に劇場初公開。

［上映日程］4/24~5/7（休映：4/26、5/6）

©2020「エポックのアトリエ」製作委員会

エポックのアトリエ
菅谷晋一がつくるレコードジャケット

"好きになる。夢中になる。生き方になる。"

［2020 年／日本／ 96 分］ 監督：南部充俊 出演：菅谷晋一、ザ・クロマニヨンズ＜甲本ヒロト、真島昌利、小林勝、桐田勝治＞、OKAMOTO' S＜オカモトショウ、オカモトコウキ、ハマ・オカモト、オカモトレイジ＞、青柳拓次、VLADO DZIHAN、DJ ツネ、佐藤有紀、石川明宏、森内淳、信藤三雄、佐々木進

［あらすじ］ザ・クロマニヨンズのレコードジャケットのデザインや、彼らをシンボライズしたイラストを手掛けてきたデザイナーの菅谷晋一。彼は美大や専門学校には通わず、デザイン事務所などにも所属したことがなく、大学では建築を学び、卒業後は家業の町工場で働き、それでもデザインを仕事にしようと人脈もない状態から仕事をつかんでいった。そんなデザイナーとしては異色の経歴を持つ彼のアトリエにカメラが入る。

［上映日程］4/3~16（休映：4/5、12）

長野市出身・岨手由貴子監督 作品特集

© 山内マリコ／集英社・「あのこは貴族」製作委員会

あのこは貴族

［2020 年／日本／ 124 分］ 出演：門脇麦、水原希子、高良健吾、石橋静河、山下リオほか 監督・脚本：岨手由貴子 原作：山内マリコ「あのこは貴族」（集英社文庫刊）

［上映日程］4/10~30（休映：4/12、19、26）

"同じ空の下、私たちは
違う階層（セカイ）を生きている――。"

［あらすじ］都会に生まれ、箱入り娘として育てられた20代後半の華子。「結婚＝幸せ」と信じて疑わない彼女は、結婚を考えていた恋人に振られ、初めて人生の岐路に立たされる。あらゆる手段でお相手探しに奔走し、ハンサムで家柄も良い弁護士・幸一郎との結婚が決まるが……。一方、富山から上京し東京で働く美紀は、恋人もおらず仕事にやりがいもなく、都会にしがみつく意味を見いだせずにいた。そんな2人の人生が交錯したことで、それぞれに思いも寄らない世界がひらけていく。

©2015「グッド・ストライプス」製作委員会

グッド・ストライプス

［2015 年／日本／ 119 分］PG12 出演：菊池亜希子、中島歩、臼田あさ美、井端珠里、相楽樹、山本裕子、中村優子、杏子、うじきつよし 脚本・監督：岨手由貴子 主題歌：大橋トリオ「めくるめく僕らの出会い」（rhythm zone）

"わたしの人生には、たいした
ドラマなんて起こらないはずだった。"

［あらすじ］自由奔放な文化系女子の緑と、優柔不断なおぼっちゃまの真生は交際4年のマンネリカップル。お互い別れることを考えていたある日、緑の妊娠が発覚する。流れで結婚へと話を進め、一緒に住み始めるが、生まれも育ちもこだわりもまったく違う二人は揉め事が絶えない。それでも何とかお互いの両親に挨拶に行ったりと結婚の準備を進めていくうちに、それまで知ることのなかった相手のルーツをたどっていくことになるが……。

［上映日程］4/10~23（休映：4/12、19）
［鑑賞料金］（一般）¥1,300
その他通常通り *年パス利用可

大林宣彦監督 追悼上映

「週末こども映画館」第 11 回選定作品

©KADOKAWA 1983

時をかける少女

［1983 年／日本／ 104 分］ 原作：筒井康隆（角川文庫版） 監督：大林宣彦 主題歌：原田知世「時をかける少女」 出演：原田知世、高柳良一、尾美としのり、津田ゆかり、岸部一徳、根岸季衣

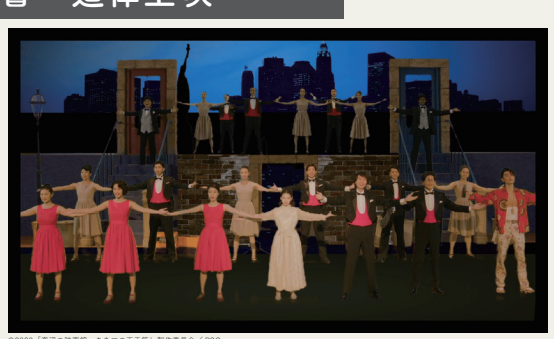
"だれ!?・・・・・誰なの。"
いつかどこかで出逢うはずの彼に会ってしまった

［あらすじ］尾道の高校に通う16歳の芳山和子は、土曜日の放課後、理科室を掃除中にフラスコからこぼれた不思議な液体のにおいをかいで昏倒してしまう。覚醒した和子は、その香りがラベンダーのものであることを確信する。その直後、和子は時間を超える能力を持つようになった。和子が意を決して同級生の深町一夫にそのことを告げると……。

［上映日程］4/3~4、10~11、17~18、24~25

［鑑賞料金］高校生以下 ¥500
お子様連れの大人の方 1 名 1,200 円
映劇会員一律 ¥1,000（年パス不可）

＊回数券、福利厚生券、招待券、MTA チケット及び一切の割引サービスが利用できません。

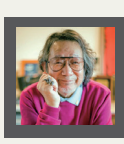


©2020「海辺の映画館―キネマの玉手箱」製作委員会／PSC

海辺の映画館―キネマの玉手箱

［2019 年／日本／ 179 分］PG12 監督：大林宣彦 出演：厚木拓郎、細山田隆人、細田善彦、吉田玲、成海璃子、山崎紘菜、常盤貴子

［上映日程］4/10~23（休映：4/12、17、19）



大林宣彦 監督 1938年広島県尾道市生まれ。3歳の時に自宅の納戸で出会った活動写真機で、個人映画の製作を始める。故郷・尾道で撮影された『転校生』、『時をかける少女』、『さびしんぼう』は"尾道三部作"と称され現在も皆さんに親しまれている。2020年4月10日にご逝去。

"また見つかった。
何がだ？永遠。"

［あらすじ］尾道の海辺にある唯一の映画館「瀬戸内キネマ」が、閉館を迎えた。嵐の夜となった最終日のプログラムは、「日本の戦争映画大特集」のオールナイト上映。上映がはじまると、映画を観ていた青年の毬男、鳳介、茂は、突然劇場を襲った稲妻の閃光に包まれ、スクリーンの世界にタイムリープする。江戸時代から、乱世の幕末、戊辰戦争、日中戦争、太平洋戦争の沖縄……3人は、次第に自分たちが上映中の「戦争映画」の世界を旅していることに気づく。そして戦争の歴史の変遷に伴って、映画の技術もまた白黒サイレント、トーキーから総天然色へと進化し移り変わる。3人は、映画の中で出会った、希子、一美、和子ら無垢なヒロインたちが、戦争の犠牲となっていく姿を目の当たりにしていく。3人にとって映画は「虚構（嘘）の世界」だが、彼女たちにとっては「現実（真）の世界」。彼らにも「戦争」が、リアルなものとして迫ってくる。

COMING SOON

5/1～『羊飼いと風船』「チベット映画特集」、5/8～『ターコイズの空の下で』、5/15～『ブータン　山の教室』、5/22～『ブックセラーズ』『ドリームランド』
5/29～『ラブ・セカンド・サイト　はじまりは初恋のおわりから』『椿の庭』、6/5～『街の上で』『ヘルムート・ニュートンと12人の女たち』
6/12～『過去はいつも新しく、未来はつねに懐かしい～写真家 森山大道～』『くれなずめ』、6/19～『水を抱く女』、6/27～『逃げた女』
（順次）『きみが死んだあとで』『旅立つ息子へ』『種まく旅人～華蓮のかがやき～』.....and more

「週末こども映画館」GW 特別選定作品

(C)2019 ONU FILM, ALL RIGHTS RESERVED

夏時間

釜山国際映画祭４冠！

［2019年／韓国／105分］　出演：チェ・ジョンウン、パク・スンジュン、ヤン・フンジュ、パク・ヒョニョン、キム・サンドン　監督・脚本：ユン・ダンビ

“ほんとうは夏休みなんて好きじゃない”

［あらすじ］夏休みのある日、10代の少女オクジュは、父が事業に失敗したため、弟ドンジュと父と共に広い庭のある祖父の家に引っ越したが、そこに母親の姿はなかった。弟は新しい環境にすぐ馴染むんだのだが、オクジュは居心地の悪さを感じている。そこに離婚寸前の叔母まで住みつき始め、一つ屋根の下に三世代が集まり、オクジュにとって、自分と家族の在り方を考えざるを得ない、夏の日々が始まった。オクジュが家と祖父に親しみを覚えるようになった頃、祖父が病気になってしまう…。

［上映日程］4/17~5/7（休映：4/19、26、5/6）

© 2015 CJ E&M CORPORATION and ATO Co., Ltd. ALL RIGHTS RESERVED

わたしたち

［2015 年／韓国／ 94 分］　監督・脚本：ユン・ガウン　企画：イ・チャンドン　出演：チェ・スイン、ソル・ヘイン、イ・ソヨン、カン・ミンジュン、チャン・ヘジン

“友だちになれる、何度でも。”

［あらすじ］夏休み、わたしたちは親友だった――。小学校に通う10歳の少女ソンは、いつもひとりぼっち。一人教室に残っていた終業式の日に、転校生のジアと出会う。ソンとジアは毎日のように顔をあわせ、お互いの家を訪ねるうちに、友情を築いてゆく。だが、新学期になると、ジアはソンを仲間外れにするボラと親しくなり、ソンに冷たくあたるようになる。また、共働きの両親を持つソンと、裕福だがある問題を抱えるジアの、互いの家庭環境の違いも二人の友情に小さな暗い影を落とす。そんなある日、ソンは勇気を振り絞ってジアとの関係を回復しようとするが、些細なことからジアの秘密をばらしてしまう――。

［上映日程］4/17~5/7（休映：4/19、26、5/6）

［鑑賞料金］（一般）¥1,300
＊その他通常通り＊年パス利用可

ある人質　生還までの398日

［2019 年／デンマーク・スウェーデン・ノルウェー／デンマーク語・英語・アラビア語／ 138 分］　監督：ニールス・アルデン・オプレヴ、アナス・W・ベアテルセン　原作：ブク・ダムスゴー「IS の人質　13 カ月の拘束、そして生還」（光文社新書刊）　出演：エスベン・スメド、トビー・ケベル、アナス・W・ベアテルセン、ソフィー・トルプ

“生きていて！”

［あらすじ］ダニエルは怪我のために体操選手の道を断念し、ずっと夢だった写真家に転身する。戦争の中の日常を撮影するためシリアの非戦闘地域を訪れるが、現地の情勢が変わり、ダニエルはISに誘拐され拷問を受ける。家族は巨額の身代金を用意するために奔走するが、犯人側は容赦なく追い打ちをかけ、要求はエスカレートしていく……。

［上映日程］4/3~16（休映：4/5、12）

(C) 2019 88miles

わたしの叔父さん

［2019 年／デンマーク／デンマーク語／ 106 分］　監督：フラレ・ピーダセン　出演：イェデ・スナゴー、ペーダ・ハンセン・テューセン、オーレ・キャスパセン、トゥーエ・フリスク・ピーダセン

“いつかは――”

［あらすじ］幼い頃に両親を亡くし、体の不自由な叔父と2人で暮らす27歳の女性クリスは、家業である酪農の仕事を手伝いながら日々を穏やかに淡々と過ごしている。そんな彼女には、獣医になるという夢があった。ある時、教会で出会った青年マイクからデートに誘われたクリスは、訪れる変化に戸惑いながらも胸のときめきを隠せない。将来の夢と恋に悩むクリスに気付いた叔父は、姪の幸せを静かに後押しするが……。

［上映日程］4/10~23（休映：4/12、19）

©Delante Productions – Photo Séverine BRIGEOT

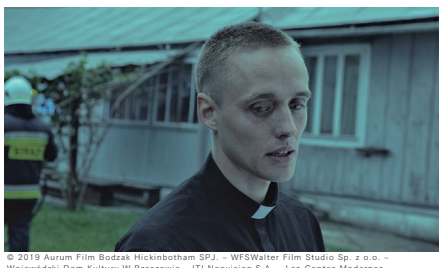
私は確信する

［2018 年／フランス／フランス語／ 110 分］　監督：アントワーヌ・ランボー　出演：マリーナ・フォイス、オリヴィエ・グルメ、ローラン・リュカ、フィリップ・ウシャン、インディア・ヘアほか

“冤罪か、有罪か――。
真実は二重の歪みにひそむ。”

［あらすじ］3人の子供たちを残して行方不明になった妻スザンヌ・ヴィギエの殺害容疑で、夫である大学教授のジャックが起訴される。彼の無実を信じるシングルマザーのノラは、腕利きの弁護士デュポン＝モレッティに弁護を直訴し、自らアシスタントとなって事件の調査を開始。刑事、ベビーシッター、スザンヌの愛人らの証言はそれぞれに食い違い、やがて新たな疑惑と真実が浮かび上がる。

［上映日程］4/17~30（休映：4/19、26）


© 2019 Aurum Film Bodzak Hickinbotham SPJ. – WFSWalter Film Studio Sp. z o.o. – Wojewódzki Dom Kultury W Rzeszowie – ITI Neovision S.A. – Les Contes Modernes

聖なる犯罪者

［2019 年／ポーランド＝フランス／ポーランド語／ 116 分］　R18+　監督：ヤン・コマサ　出演：バルトシュ・ビィエレニア、エリーザ・リチェムブル、アレクサンドラ・コニェチュナ、トマシュ・ジィェンテク

“目の前にある事実を信じるな――”

［あらすじ］少年院に入っているダニエルは、前科がある人間は聖職に就けないと知りつつも、神父になりたいと願っていた。無事に仮釈放の身となった彼は田舎の製材所で職を見つけ、たまたま立ち寄った教会で新任の司祭に間違えられる。司祭の代理を命じられたものの、司祭らしからぬ言動や行動をするダニエルに村人たちは戸惑うが、若者たちとも交流し親しみやすい司祭として人々の信頼を得ていく。そんなある日、ダニエルの元に、同じ少年院にいた男が現れ事態は思わぬ方向へと転がりだす…。

［上映日程］4/24~5/7（休映：4/26、5/6）

©2020『朝が来る』Film Partners

朝が来る

［2020 年／日本／ 139 分］　監督・脚本：河瀬直美　出演：永作博美、井浦新、蒔田彩珠、浅田美代子　原作：辻村深月『朝が来る』（文春文庫）

［上映日程］4/3~16（休映：4/5、12）

“あなたは、誰ですか。”

［あらすじ］一度は子どもを持つことを諦めた栗原清和と佐都子の夫婦は「特別養子縁組」というシステムを知り、男の子を迎え入れる。それから6年、夫婦は朝斗と名付けた息子の成長を見守る幸せな日々を送っていた。ところが突然、朝斗の産みの母親“片倉ひかり”を名乗る女性から、「子どもを返してほしいんです。それが駄目ならお金をください」という電話がかかってくる。当時14歳だったひかりとは一度だけ会ったが、生まれた子どもへの手紙を佐都子に託す、心優しい少女だった。渦巻く疑問の中、訪ねて来た若い女には、あの日のひかりの面影は微塵もなかった。いったい、彼女は何者なのか、何が目的なのか――？

© LIONSGATE FILMS 1998

アリ地獄天国

［2019年／日本／98分］　監督・撮影・編集・構成：土屋トカチ　ナレーション：可野浩太郎　主題歌：マーガレットズロース「コントローラー」

［上映日程］4/24~30（休映：4/26）

ぼく、営業成績トップ。
いま、終日シュレッダー業務。
なんで？

［あらすじ］長時間労働を強いられ、事故や破損を起こせば会社への弁済で借金漬けになる状況から、社員たちが自分たちの状況を「アリ地獄」と自嘲する引っ越し会社。34歳の営業職・西村有さん（仮名）は、会社の方針に異議を唱えて、個人加盟の労働組合に加入する。組合に加入した西村さんに会社はシュレッダー係への配転を命じ、給料は半減、西村さんは懲戒解雇にまで追い込まれてしまう。組合の抗議によって、解雇は撤回されたものの、復職後もシュレッダー係のままで、会社に反省の色は見られなかった。

4/24（土）土屋トカチ監督 初日舞台挨拶
【映画上映】14:00- 15:38【舞台挨拶】15:40- 16:15

成澤昌茂監督　追悼上映

本年２月 13 日に亡くなった、上田市出身者としては初の映画監督で名脚本家・成澤昌茂の追悼上映企画です。監督が残した５本の長編映画の中から、現在劇場で上映可能な３作品を全作フィルム上映します。

［鑑賞料金］特別鑑賞料金（一般）¥1,500・映劇会員一律¥1,000（年パス不可）

成澤昌茂…1925年生まれ。長野県上田市出身。上田市長をつとめた成沢伍一郎の二男。旧制上田中学（現・上田高等学校）卒業後、、1941年に松竹京都に入社、溝口健二に師事する。溝口健二監督「赤線地帯」などの脚本を執筆。1962年、「裸体」で映画監督に転出。「四畳半物語　娼婦しの」「花札渡世」、「妾二十一人　ど助平一代」、「雪夫人繪圖」を監督。1977年以降、舞台劇の演出、脚本に専念。2021年2月13日、老衰のため死去。

裸体

［1962年／日本／カラー／85分］　監督・脚本：成澤昌茂　原作：永井荷風　音楽：武満徹、岩佐譲　出演：嵯峨三智子、川津祐介、千秋実、杉浦直樹、

“男はみんな云うんだよ…
あたいの体は申し分なし
だって……芸術だってさ！”

［あらすじ］岡村左喜子は家業の銭湯の手伝いを嫌って、銀座にある税理事務所に勤めていた。所長の佐々木は、小企業主を相手に脱税の方法を教えあくどく儲けている。ある日、左喜子は佐々木に金が紛失したと疑いをかけられた。これは佐々木の常套手段で、同僚の君子もこの手で彼の毒牙にかけられていた。これがキッカケとなって左喜子は佐々木に囲われる身となった――。

［上映日程］4/24~30（休映：4/26）

四畳半物語　娼婦しの

［1966年／日本／モノクロ／89分］監督・脚本：成澤昌茂　原作：永井荷風　出演：三田佳子、露口茂、田村高廣、野川由美子、三島ゆり子

©東映

“噂の中の四畳半”

男殺し！男泣かせ！可愛い女！悶える女！四畳半に生きる娼婦たち！荷風好みの女の世界をねっとり描く

［あらすじ］待合“立花”の四畳半には、娼婦しのと旗本くずれの客糺が一つ枕に甘い夢を貪っていた。糺はしのの親切にこたえて、友禅模様の美しい紙入れをあたえた。が、これはもともとしののものであった――。

［上映日程］5/1~7（休映：5/6）

花札渡世

［1967年／日本／モノクロ／92分］　監督・脚本：成澤昌茂　出演：梅宮辰夫、鰐淵晴子、伴淳三郎、遠藤辰雄、小林千登勢

©東映

“女の指を落とそうか
爺の腕を曲げようか”

首一つ賭けて坐った鉄火場で
仁義無作法いかさま花札

［あらすじ］昭和初期。四谷の春日井造一家に身を預けている北川竜一は、花札博奕を専門にしていた。竜一の美貌に多くの女が言い寄ってきたが、達造の養女久江も養父と不倫な関係を持ちながら、竜一を想っていた――。

［上映日程］5/1~7（休映：5/6）

復習会

「よりゆっくり、より近く、より寛容に」は可能なのか？

劇作家・岸井大輔さんが主催した水野和夫 × 岸井大輔 × 横山義志「より近く、よりゆっくり、より寛容に ～コロナ後の世界経済と舞台芸術～」の復習会を犀の角にて行います。多くの著書で「資本主義の終焉」を説いている経済学者・水野和夫さんと、これからの社会と舞台芸術の重要性についてさらに深掘りするべく、現場をよく知る劇作家・制作者・劇場からの素朴な疑問を交えて、復習する会です。

コロナ後の世界がどうなるか、いま新たな形になりつつある犀の角で〝考える場〟を皆さんとシェアします。今回は出演者がライブビューイングによる登壇で、現地犀の角とオンラインにてご参加いただけます。

詳細は
こちらから⬇

開催日：4月9日（金）
19時30分～22時30分

登壇者：水野和夫（法政大学教授）、岸井大輔（劇作家）、横山義志（東京芸術祭国際事業ディレクター）

参加費：現地・オンライン共に 1,000 円
ご予約：メール予約で受け付けております。

- ●co.playsandworks@gmail.com まで以下の内容をお送りください。
- ● 件名「より近く復習」
- ● 本文「お名前 / 現地参加 or オンライン参加 / 前回の録画の視聴希望の可否」

最強の一人芝居フェスティバル

Retry2021

『INDEPENDENT in 上田 2020』

大阪発、最強の一人芝居フェスティバルが犀の角で再び！新型コロナウィルスの蔓延により、昨年秋から延期されていた『INDEPENDENT in 上田 2020』。延期の公演日程が改めて決定いたしました！

コロナ禍で感染症対策を施して開催する今回は、長野県で活動する役者による２作品、そして招聘される２作品を皆様にお届けします。スケジュールは例年よりもコンパクトですが、一つ一つが粒立った濃厚な時間を過ごせるはずです。ぜひ会場にお越しください！

上演作品

- ●「息子よ！お前は誇りだ！」
  出演・演出：杉浦紀行（夢猿）
  × 脚本：安形意知郎（夢猿）
- ●「椿説 風と共に去りぬ」
  出演・脚本：姫凛子
  × 演出：伊藤茶色（劇壇百羊箱）

招聘作品 from 秋田

- ●「なまはげシラノ」
  出演・脚本・演出：
  進藤則夫（銀色天井秋田）

招聘作品 from 東京

- ●「けものみち」
  出演・脚本・演出：末次由樹

上演日程：
4月24日（土）①14時～ ②18時～
4月25日（日）③13時～

料金：一般 2,500 円
U-22 1,500 円
＊いずれも通し券／小学生以下無料

＊公演の詳細やご予約は犀の角 HP まで → 右の QR コードから

SAITSUNO COLUMN

2016 年に海野町商店街に犀の角をオープンしてから 4 年半が過ぎた。オープンしてまもなく生まれた娘が 4 歳になり、野山を駆け回ったり、まるで大人かと思う話ぶりだったりするその成長を見ていて、時が過ぎるのはなんと早いことかと思うばかりである。とりわけこの 1 年は色々な事が起こりすぎて本当に早く感じた。

昨年の 4 月に全国にわたる緊急事態宣言が出てから、犀の角も休業を決めた時期もあった。ゲストハウスをはじめ、我々が企画する演劇などの文化事業、劇場やスタジオの貸し出し、飲食と、犀の角の事業すべてがまともにコロナの影響を受けてしまったのだった。

そんな中、犀の角と生活相談などの支援を行う NPO 法人場作りネットで、お客さんの少なくなったゲストハウスを活用し、ワンコインで泊まれる雨風しのげる宿を作ろう（その後、女性や母子のための「やどかりハウス」となる）という話から始まり、さらに広がって「のきした」という集まりとなった。人が集えなくなった劇場で、それでも顔を合わせて話し合いを重ね、だんだんと人が増えて輪が広がり、それぞれがいくばくかの出資をして事務局も作った。その中では「やどかりハウス」や、ただご飯をつくって皆で食べる「おふるまい」の企画が生まれたり、「時間銀行」（その後「ひらく」というネーミングに変更）というお金を介さないコミュニティ作りの取り組みを考えたり、犀の角の昼間の時間帯を皆で育てる庭に見立てた「犀の庭」の話をしたり。その他にも動き出したり、なかなか動かなかったりする話が色々生まれたのだった。コロナ禍において「のきした」に参加するメンバーにとっても、その対話の場はまさに〈のき〉であった。

そして、この冬「アーティストの冬眠」という企画があり、犀の角は受け入れ先として 16 名のアーティストを受け入れた。またそれもアーティストにとっての〈のき〉であった。アーティストも表現の場がなくなったり、芸術が不要不急と言われたりして苦境に追い込まれている。この冬眠では、交通費と滞在費が補助されるが、そこでの創作の義務はなく、今後の活動のためにそれぞれが思い思いに過ごす時間が確保されていた。私は傍らでそのアーティストたちの日々の姿を見たり話したりして、今彼らが何か作品を残していくわけではないけれど、何らかの種をまいていってくれているのだと感じた。

それは「のきした」の活動を通じて出会う事になった、ホームレスの男性や、外国籍の人、生活保護を受けているという人など、コロナ前まではあまり出会わなかったような人たちや、宿を訪れる観光客にも共通していて、犀の角を通じて街に種をまいてもらっている感覚だ。

そう思うと、我々はなんとかがんばって犀の角という畑の土を耕しておかなければならない、それが役目だと思う。これからどんな芽が出てくるのか、楽しみだ。

「のきした」の活動が始まって、自分にとってあれも〈のき〉、これも実は〈のき〉だったんだ！と思うような場所や事を発見することが多くなり、なんだ街中は〈のき〉だらけではないかと救われる気持ちになった。そんな風にほかの誰かにとっても、その人が住んでいる街がちょっと雨風しのげる〈のき〉だらけと思えるようになってもらえたらいいなと思う。

Mai Arai
荒井 舞

犀の角スタッフ／静岡県沼津市出身。舞台照明、静岡県舞台芸術センターでの舞台制作の仕事を経て、2015 年に夫の出身地である上田市へ。2016 年より夫と共に犀の角を運営。主にゲストハウス、カフェ部門を担当。

犀の庭、ひらいています。

犀の角をひとつの「庭」として、みんなで育てていく。
そんな取り組みが『犀の庭』です。

自習室

気分転換に木曜日は犀の角で過ごしませんか？お仕事や勉強、読書など、使い方は自由です。カフェスペースのオープン席に加え、6畳の個室もご用意しているのでお昼寝もできます。
（個室利用は追加料金あり）

★毎週木曜日 13時～16時
（貸切利用でお休みの日もあり。事前にお問い合わせ下さい。）
★利用料：基本料金 500 円（カフェメニュー 1 ドリンク＋ドリンクバー付）

しまうま子ども部

おやこで気兼ねなく過ごせる場として、しまうま子ども部はひらいています。子どもの様子や相談事、自分のこともお喋りしたり、いつもと違う環境でおやこで過ごしてみませんか？お金を介さない「くるくる市」も時々開催。おやこだけでなく子どもと遊びたい人も歓迎です！

くるくる市
FBページ⬆

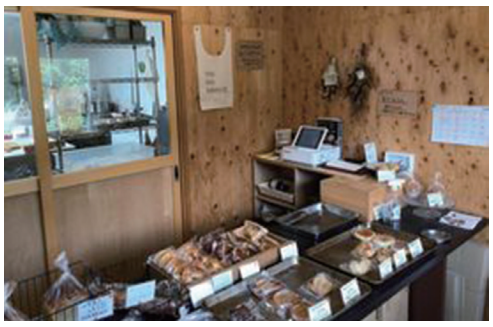
◀ 現在ひらいている【しまうま子ども部】【自習室】の詳細は犀の角ホームページにて最新情報をお知らせしています。チェックしてみてください。

チケット及びお問い合わせ

犀の角 / シアター＆アーツうえだ

〒386-0012　長野県上田市中央 2 丁目 11－20
TEL:0268-71-5221　info@sainotsuno.org
http : //sainotsuno.org/

SHOP



浅間サンラインの「新家」の信号を北上して、少し上った右手の角にあるお店には、カンパーニュ、角食、ベーグル、メロンパン、スコーンなど少量ながら多種類のパンが並んでいます。自家製酵母と国産小麦、さらに、粗精糖、グラスフェッド無塩バター、成分無調整豆乳など、安心して食べられる食材を基本にしています。
一つオススメすると、フランスパン生地にゴルゴンゾーラチーズを巻き込んだ「はちみつくるみゴルゴンゾーラ」は、ワインにも合う大人の味です。

ヒトキト ベーカリー

住　　所：小諸市滋野甲 4162-ロ号 -71
営業時間：11:00 ～ 16:00 頃まで
営 業 日 ：水・土曜日
T E L ：080-5363-7218
詳しくは → QR コード

｜スタッフおすすめ｜

映画 『ピンポン』　［2002 年／日本／ 114 分］

卓球でヒーローを目指す主人公と卓球の才能を開花させる幼なじみの二人が、彼らを取り巻くライバル達との交流を通じて織りなす挫折と成長の物語です。原作は松本大洋氏の漫画ですが、癖のある登場人物が登場するストーリーが原作の雰囲気そのままに実写化されていて、劇中の音楽担当の supercar の楽曲たちが、さらに独特の世界観を醸し出しています。（店主・竹内優海）

BOOK

音楽を包み込む四角い包装紙、と呼ばれるレコードジャケット。しっかりしたボール紙で包まれているから、お気に入りのレコードは部屋の一番いいところに飾りたくなります。（ぺらぺらのお菓子の包み紙もついとっておきたくなりますが、、、）
レコード・コレクターといえば思い浮かぶ、小説家の片岡義男さんと音楽家の小西康陽さんのふたりが綴る、レコードのあれやこれや。ふたりの音楽談義ももちろん白熱していますが、小西さんのエッセイの中に「いつもジャケット本のことばかり考えている人のために。」なんて章もあり、その中でたくさんのジャケット本が紹介されています。聴いたことのない音楽の格好いいジャケットを眺めるだけで、刺激的でわくわくするような感覚。大人になってもジャケ買いをやめられない理由が凝縮されてます。

text = 小野村美郷

僕らのヒットパレード

片岡義男・小西康陽／国書刊行会

書麓 アルプ

2020 年 10 月から間借り本屋はじめました。
春になってきたのでちらほらとイベントへ出店する予定です。4/11(日) は石森良三商店、4/29(木) は真田の長谷寺にて古本を売ってます。お散歩のついでに、どうぞお立ち寄りくださいませ。

ARTS & CARES

NPO 法人リベルテ

街を歩くその先々で眺める風景や、ふと手にとったペンで描く線、何気なく選んだ今日の服装も、大切な個性であり自由です。NPO 法人リベルテはそんな「何気ない自由」が生まれる表現と居場所づくりを障害のある人たちとともに行っています。

アートイベント「ちくわがうらがえる」記録集完成しました！ 2021 年 4 月 24 日（土）～5 月 5 日（水）展示会で販売予定です。内容とても濃ゆいアートブックになっています。よろしくおねがいします！

住　　所：上田市中央 4 丁目 7-23
営業時間：10:00～16:00
定 休 日 ：日・月曜日
http://npo-liberte.org

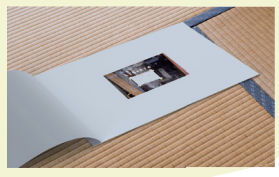
『無題』 H.Y　2020,木、箱,アクリル絵の具,インスタレーション

ARTIS NOT TOOL, THIS IS LIFE.
リベルテから「世界」をながめるコラム

ちくわがうらがえる

その10　アートイベントの記録

アートイベント『ちくわがうらがえる』の記録集に掲載した企画の「はじまりとプロセス」では、2019 年の会場探しの街歩きから、全ての展示とイベント、会期終了後に開催した「ふりかえる会」までの出来事を知ることができます。まとめてくれたのは、この企画の事務局を担当してくれたスタッフなのですが、着地点を決めずに始まったアートイベントの「行く先不明」の中、人を巻き込みトライ・アンド・エラーを繰り返しているリベルテの記録となっていています。形になったものもあれば、そう言えばこんなことも試した（けど続かなかった）な、とか、勢いと失敗の積み重ねもあってアートイベント「ちくわがうらがえる」が実現したことに改めて気づきました。アドバイザーに現代美術作家の山極博満さん、演劇プロデューサーの野村政之さんを迎え、リベルテのメンバーとスタッフとつくるアートイベント第１回目もいよいよ、記録集の完成をもって終了です。まさか、リベルテの関係者だけでなく地域の人も巻き込み、イベントのはじまりもプロセスも、そして反省と批判も有りの意見交換会の記録まで入ったものが完成するとは！ちくわの内側が記録され、その向こう側にある風景までを見渡せるイベントになったのは、リベルテというアトリエの日常を面白がってくれて一緒に取り組んでくれた人が、アトリエの中にも外にもいたからです。ありがとうございました。（サブタイトル・S.S.G　文・NPO 法人リベルテ 武捨和貴）



上田映劇 お得なチケットのお知らせ

上田映劇 特別会員
年間費 1 万円

・シートオーナーになれる (劇場に専用シートを持てる)
・上田映劇特別会員専用、映劇手帳を発行。（有効期限は発行日より 1 年間）
・手帳ご提示で、当館の通常上映は、いつでも ¥1,000（初回は無料）で ご鑑賞いただけます。（但し特別興行作品、イベントにはご利用いただけません。）
・希望者には、上田映劇ジャーナルをご自宅に送付。

上田映劇回数券
3,900 円 3 枚綴り

・有効期間内 1 枚につき、1 作品ご鑑賞いただけます。
・特別興行作品、イベントにはご利用いただけません。
・有効期間 : 販売日より 3 か月有効。

上田映劇 福利厚生券
1 枚あたり 1,200 円
最低 100 枚から販売

・有効期間内 1 枚につき、1 作品ご鑑賞いただけます。
・特別興行作品、イベントにはご利用いただけません。
・有効期間 : 販売日より 1 年間有効。・個人のお客様には販売しておりません。
・購入方法、購入枚数の相談など、詳しくは劇場にお問い合わせください。

フレフレ割
古本で映劇を応援！
1,500 円

NPO 法人上田映劇は、地域の NPO を古本で応援する「FURE FURE BOOKS（フレフレブックス）」の活動に参加しています。ご家庭に眠っている古本を劇場にお持ちいただくと、その本は上田に本社がある古本買取販売会社のバリューブックスで査定・販売され、売り上げが上田映劇に寄付されます。ぜひみなさま、お家に眠っている古本をご寄付ください！

＊鑑賞時に古本をお持ち頂くと、割引価格で映画をお楽しみいただけます。
古本の他にも CD や DVD、ゲームなどもご寄付いただけます。詳しくは劇場までお問い合わせください。

映劇を自由に使って思い思いのイベントを開きませんか？

映画上映会はもちろん、ライブ・コンサートに講演会。客席２５０の映劇はみなさまの企画をカタチにするのにピッタリの大きさです。ホールレンタルの相談は随時承っております。
会場をお探しの皆さま、ご相談はお気軽に劇場スタッフまで。

信州エコサービス 広告
猫の手
一般廃棄物収集運搬業許可 1081
長野県公安委員会 古物商許可 481101400014

おすすめプラン
●軽トラック１台丸ごと積み放題プラン
9,800円～最大25,000円まで
●軽トラック２台丸ごと積み放題プラン
最大40,000円まで
●2tトラック1台丸ごと積み放題プラン
最大60,000円まで

ホームページで なんでもお気軽に ご相談ください！
お問い合わせフォームはこちら

シルバーにやさしい 10%off
一人暮らしの女性にやさしい 女性スタッフ 同行いたします

0268-43-3050
〒386-0406　長野県上田市下丸子325　FAX 0268-43-3050
【営業時間】8:00 ～ 20:00（日曜・祝日・年末年始も対応）【定休日】不定休
【HP】https://www.shinsyu-eco-service.com/

広告掲載 大募集！

毎月、月末に発行している上田映劇ジャーナルは、映画だけでなく、演劇や古本、街のあらゆるアートにつながる情報を掲載しています。現在広告を出してくださる企業・店舗・個人事業主の方を大募集中！料金や詳細は、お気軽に劇場スタッフまでご相談ください！

VOL.44
2021
APR
4
TAKE FREE

ueda movie theater journal

THEATER CALENDAR

新型コロナウィルス感染拡大の状況や、その他諸事情により急遽中止・延期等させていただく場合がございます。
その都度 HP 等でお知らせさせていただきます。ご来場前にご確認をお願いいたします。

Late show! レイトショー ／ 放課後シネマクラブ ／ 週末こども映画館 ／ ファーストデイ ／ last day!! 終了 上映最終日 ／ Sorry, we are closed! 上田映劇 休館日 映劇休館日

27(土) 28(日) ／ 29(月) ／ 30(火) 31(水) 1(木) 2(金)

27(土)・28(日)

	作品	時間
上田映劇	靴ひも	9:30- 11:13
上田映劇	マーメイド・イン・パリ	11:30- 13:12
上田映劇	声優夫婦の甘くない生活	13:25- 14:53
上田映劇	ローマの休日（日本語新吹替版）	15:15- 17:14
上田映劇	ハッピー・オールド・イヤー	17:30- 19:23
上田映劇	ブエノスアイレス	19:40- 21:16
トラウム・ライゼ	春江水暖～しゅんこうすいだん	9:45- 12:15
トラウム・ライゼ	音響ハウス Melody-Go-Round	12:30- 14:09
トラウム・ライゼ	二人ノ世界	14:20- 16:04
トラウム・ライゼ	甘いお酒でうがい	16:15- 18:02
トラウム・ライゼ	けったいな町医者	18:15- 20:11

29(月) Sorry, we are closed! 上田映劇 休館日

30(火)・31(水)・1(木)・2(金)

	作品	時間
上田映劇	靴ひも	9:30- 11:13
上田映劇	マーメイド・イン・パリ	11:30- 13:12
上田映劇	声優夫婦の甘くない生活	13:25- 14:53
上田映劇	ローマの休日（日本語新吹替版）	15:15- 17:14
上田映劇	ハッピー・オールド・イヤー	17:30- 19:23
上田映劇	マーメイド・イン・パリ	19:45- 21:27
トラウム・ライゼ	春江水暖～しゅんこうすいだん	9:45- 12:15
トラウム・ライゼ	けったいな町医者	12:25- 14:21
トラウム・ライゼ	二人ノ世界	14:35- 16:19
トラウム・ライゼ	音響ハウス Melody-Go-Round	16:35- 18:14
トラウム・ライゼ	甘いお酒でうがい	18:25- 20:12

3(土) 4(日) ／ 5(月) ／ 6(火) 7(水) 8(木) 9(金)

3(土)・4(日)

	作品	時間
上田映劇	時をかける少女	9:30- 11:14
上田映劇	声優夫婦の甘くない生活	11:30- 12:58
上田映劇	第三の男（日本語新吹き替え版）	13:20- 15:05
上田映劇	ある人質生還までの 398 日	15:30- 17:48
上田映劇	マーメイド・イン・パリ	18:05- 19:47
トラウム・ライゼ	朝が来る	9:45- 12:04
トラウム・ライゼ	二人ノ世界	12:20- 14:04
トラウム・ライゼ	春江水暖～しゅんこうすいだん	14:20- 16:50
トラウム・ライゼ	エポックのアトリエ	17:05- 18:41
トラウム・ライゼ	ザ・バンド かつて僕らは兄弟だった	18:55- 20:36

5(月) Sorry, we are closed! 上田映劇 休館日

6(火)・7(水)・8(木)・9(金)

	作品	時間
上田映劇	第三の男（日本語新吹き替え版）	9:30- 11:15
上田映劇	声優夫婦の甘くない生活	11:40- 13:08
上田映劇	ある人質 生還までの 398 日	13:25- 15:43
上田映劇	マーメイド・イン・パリ	16:00- 17:42
上田映劇	ある人質 生還までの 398 日	18:00- 20:18
トラウム・ライゼ	朝が来る	9:45- 12:04
トラウム・ライゼ	春江水暖～しゅんこうすいだん	12:20- 14:50
トラウム・ライゼ	エポックのアトリエ 菅谷晋一がつくるレコードジャケット	15:05- 16:41
トラウム・ライゼ	ザ・バンド かつて僕らは兄弟だった	16:55- 18:36
トラウム・ライゼ	二人ノ世界	18:50- 20:34

10(土) 11(日) ／ 12(月) ／ 13(火) 14(水) 15(木) 16(金)

上田映劇

10(土) 大林宣彦監督一周忌		11(日)	
ある人質生還までの398日	10:00- 12:18	時をかける少女	10:00- 11:44
わたしの叔父さん	12:35- 14:21	わたしの叔父さん	12:00- 13:46
時をかける少女	14:45- 16:29	ある人質生還までの398日	14:05- 16:23
海辺の映画館－キネマの玉手箱	16:50- 19:49	海辺の映画館－キネマの玉手箱	16:45- 19:44

トラウム・ライゼ（10(土)・11(日)）

作品	時間
ザ・バンド	9:30- 11:11
エポックのアトリエ	11:25- 13:01
あのこは貴族	13:15- 15:19
グッド・ストライプス	15:35- 17:34
朝が来る	17:50- 20:09

12(月)

そうだ、今日は映画館に行こう！

時をかける少女
10:00 -11:45

海辺の映画館
13:00 -16:00

この上映会は申し込み制です。
詳細は劇場まで
お問い合わせください。

13(火)・14(水)・15(木)・16(金)

	作品	時間
上田映劇	海辺の映画館－キネマの玉手箱	9:30- 12:29
上田映劇	わたしの叔父さん	12:55- 14:41
上田映劇	ある人質 生還までの 398 日	15:00- 17:18
上田映劇	朝が来る	17:45- 20:04
トラウム・ライゼ	ザ・バンド かつて僕らは兄弟だった	10:00- 11:41
トラウム・ライゼ	エポックのアトリエ 菅谷晋一がつくるレコードジャケット	11:55- 13:31
トラウム・ライゼ	あのこは貴族	13:45- 15:49
トラウム・ライゼ	グッド・ストライプス	16:05- 18:04
トラウム・ライゼ	あのこは貴族	18:20- 20:24

17(土) 18(日) ／ 19(月) ／ 20(火) 21(水) 22(木) 23(金)

	17(土)		18(日)	
上田映劇	時をかける少女	9:30- 11:14	時をかける少女	9:30- 11:14
上田映劇	わたしの叔父さん	11:30- 13:16	わたしの叔父さん	11:30- 13:16
上田映劇	私は確信する	13:35- 15:25	私は確信する	13:30- 15:20
上田映劇	息子のまなざし	15:45- 17:28	息子のまなざし	15:35- 17:18
上田映劇	上田映劇再起動４周年 記念感謝祭	18:30- 19:30	海辺の映画館－キネマの玉手箱	17:40- 20:39
トラウム・ライゼ	あのこは貴族	10:00- 12:04	あのこは貴族	10:00- 12:04
トラウム・ライゼ	グッド・ストライプス	12:20- 14:19	グッド・ストライプス	12:20- 14:19
トラウム・ライゼ	夏時間	14:35- 16:20	夏時間	14:35- 16:20
トラウム・ライゼ	わたしたち	16:35- 18:09	わたしたち	16:35- 18:09
トラウム・ライゼ			夏時間	18:25- 20:10

19(月) Sorry, we are closed! 上田映劇 休館日

20(火)・21(水)・22(木)・23(金)

	作品	時間
上田映劇	海辺の映画館－キネマの玉手箱	9:30- 12:29
上田映劇	私は確信する	12:50- 14:40
上田映劇	息子のまなざし	14:55- 16:38
上田映劇	わたしの叔父さん	16:55- 18:41
上田映劇	私は確信する	18:55- 20:45
トラウム・ライゼ	夏時間	10:00- 11:45
トラウム・ライゼ	わたしたち	12:00- 13:34
トラウム・ライゼ	夏時間	13:50- 15:35
トラウム・ライゼ	あのこは貴族	15:50- 17:54
トラウム・ライゼ	グッド・ストライプス	18:30- 20:29

24(土) 25(日) ／ 26(月) ／ 27(火) 28(水) ／ 29(木) ／ 30(金)

	24(土)		25(日)	
上田映劇	私は確信する	9:45- 11:35	聖なる犯罪者	10:00- 11:56
上田映劇	息子のまなざし	11:55- 13:38	私は確信する	12:10- 14:00
上田映劇	アリ地獄天国 土屋トカチ監督 舞台挨拶	14:00- 15:38	息子のまなざし	14:15- 15:58
上田映劇	聖なる犯罪者	16:40- 18:36	バッファロー'66	16:20- 18:11
上田映劇	裸体 (35mm)	18:50- 20:15	裸体 (35mm)	18:25- 19:50
トラウム・ライゼ	時をかける少女	9:20- 11:04	時をかける少女	9:30- 11:14
トラウム・ライゼ	夏時間	11:20- 13:05	アリ地獄天国	11:30- 13:08
トラウム・ライゼ	わたしたち	13:20- 14:54	夏時間	13:25- 15:10
トラウム・ライゼ	バッファロー'66	15:10- 17:01	わたしたち	15:25- 16:59
トラウム・ライゼ	あのこは貴族	17:15- 19:19	あのこは貴族	17:15- 19:19
トラウム・ライゼ	Style Wars	19:35- 20:45	Style Wars	19:35- 20:45

26(月)

そうだ、今日は映画館に行こう！

夏時間
10:00 -11:45

息子のまなざし
13:30 -15:15

この上映会は申し込み制です。
詳細は劇場まで
お問い合わせください。

	27(火)・28(水)		29(木)		30(金)	
上田映劇	息子のまなざし	10:00- 11:43	聖なる犯罪者	9:45- 11:41	息子のまなざし	9:50- 11:33
上田映劇	私は確信する	12:05- 13:55	私は確信する	11:55- 13:45	私は確信する	11:50- 13:40
上田映劇	聖なる犯罪者	14:15- 16:11	息子のまなざし	14:00- 15:43	聖なる犯罪者	14:00- 15:56
上田映劇	裸体(35mm)	16:30- 17:55	バッファロー'66	16:05- 17:56	裸体 (35mm)	16:15- 17:40
上田映劇	バッファロー'66	18:20- 20:11	裸体 (35mm)	18:10- 19:35	バッファロー'66	18:00- 19:51
トラウム・ライゼ	アリ地獄天国	9:20- 10:58	わたしたち	9:30- 11:04	アリ地獄天国	9:20- 10:58
トラウム・ライゼ	夏時間	11:15- 13:00	夏時間	11:20- 13:05	夏時間	11:15- 13:00
トラウム・ライゼ	わたしたち	13:20- 14:54	アリ地獄天国	13:20- 14:58	わたしたち	13:20- 14:54
トラウム・ライゼ	アリ地獄天国	15:10- 16:48	Style Wars	15:15- 16:25	アリ地獄天国	15:10- 16:48
トラウム・ライゼ	あのこは貴族	17:05- 19:09	あのこは貴族	16:40- 18:44	Style Wars	17:05- 18:15
トラウム・ライゼ	Style Wars	19:25- 20:35	Style Wars	19:00- 20:10	あのこは貴族	18:30- 20:34

access map

※車でお越しの方は、海野町パーキング等をご利用ください。

鑑賞料金

一般	1,900 円
シニア（60 歳以上）	1,200 円
大学生（要学生証）	1,000 円
高校生以下	500 円
上田映劇特別会員	1,000 円
回数券 3枚綴り（3ヶ月有効）	3,900 円

各種割引

ファーストデイ（毎月１日）	1,200 円
フレフレ割*	1,500 円
リピーター割	1,100 円
パートナー 50 割	2,400 円
障がい者割引	1,000 円
レイトショー	1,300 円

- シニア、大学生、パートナー 50 割の方は、証明証をご提示ください。
- ３歳未満のお子様は無料です。
- ① 書籍、CD、DVD は ISBN（バーコード）が入ったものをお持ちください。ISBN の入っていない書籍、百科事典、コンビニコミック、漫画雑誌、一般雑誌はお取り扱いできません。

＊フレフレ割…不要になった書籍・CD・DVD、計５つ以上ご寄付ください。ご寄付いただいた当日のみ有効。

◆全席自由席／各回完全入れ替え制です。また、作品により料金が異なる場合がございます。
◆駐車券サービス：￥1,900 を超えた場合、海野町パーク駐車場の２時間分無料券進呈します。
￥1,900 未満の場合は海野町パーク駐車場１時間分無料券進呈となります。その他、詳しくは劇場窓口へ。
◆映画のスケジュール紹介は万全を期しておりますが、変更となる場合がございます。
あらかじめご了承ください。ご確認は、当館 HP または、お電話にてお問い合わせください。

スマホ決済サービス
paypay
au ペイ
メルペイ&d 払い
使えます！

上田映劇

〒386-0012 長野県上田市中央２丁目 12-30
tel: 0268-22-0269
http://www.uedaeigeki.com

fb.com/uedaeigeki/（フェイスブック）
https://twitter.com/uedaeigeki（ツイッター）
https://www.instagram.com/uedaeigeki/（インスタグラム）

映劇へ行こう！

Planning&Direction:Satoru HARA / Edit&Design: Megumi NAOI
2021.3.28 ／発行部数：1500 部 《毎月最終土曜日頃 発行》